

白鷹町認知症高齢者見守りネットワーク

見守り 支え合い

お年寄りが地域で安心・安全に暮らせるよう応援します

介護ワンポイントアドバイス
地域包括支援センターTel.86-0112

認知症の家族と 笑顔で暮らす

⑧ワツをつく・急に怒り出す高齢者と接するとき

認知症のよくある症状のひとつに『被害妄想』があります。なかでも、アルツハイマー型では『もの盗られ妄想』という「自分で片付けた物が探せなくなると、誰かに盗まれたと思ひ込む」ことが見られます。特に、「身近な家族に盗まれた」と思ひ込むのも認知症の特徴です。

この『被害妄想』があると、隣近所に「家族からひどく扱

われている」と電話をしたり、介助をしようとすると思奮して怒り出したりすることもあつたため、介護者の心身はひどく疲れてしまつています。

○デイサービス・デイケアなど通所サービスを利用する

認知症のかたと介護者が離れる時間をつくつて介護者が休憩する時間を持ち、認知症のかたが家族以外と交流することで気分転換をはかりましよう。

○ホームヘルパーによる訪問介護を利用する

家族の介助を受け入れない場合でも、他人の介助は受け入れることがあります。

○専門の医療機関に相談する

認知症のかたが、興奮や暴力などひどく不安定な状態になつている場合は、家族が専門の医師に相談ましよう。

☑エックポイント

認知症のかたが興奮してたり、怒つている場合には、介護者が一時的に顔が見えないところへ行つて認知症のかたの気持ちが違うものに向くまで離れるのが有効です。

疑われた場合には、その場は介護者が悪者になつて謝ることで、認知症のかたの気持ちを静めることができることがあります。

ですが、そうした行動は介護者にとつて大きなストレスになります。「認知症の人と家族の会」や信頼できる人に話を聞いてもらつたなどして、気持ちをリラックスさせましよう。

『認知症の人と家族の会』

▼いつ 12月21日(水)
午後1時30分
▼どこで 健康福祉センター

■相談窓口・問い合わせ

町地域包括支援センター
(☎86-0112)

町報川柳 「合掌」

安部 美笑 選

佳作

点滴後久しい食事合掌す

藤沢市 田苗 創真

〃 懇ろに合掌出来る両手あり

山口 石川與次衛門

〃 野良帰り心で合掌墓地の横

十王 川部 隆雄

〃 秋彼岸あけびの舟に合掌す

大瀬 五十公野春巳

〃 鎮魂歌心ひとつに手を合わせ

荒砥甲 鈴木美貴子

〃 海を見る合掌さえもできぬまま

鮎貝 植木 英夫

〃 合掌に一心捧げ願かける

荒砥乙 大滝 栄子

〃 道端の拝んでゆくか道祖神

山口 渡部喜美子

〃 合掌す願いきりなく果てしなく

浅立 梅津美千子

〃 晩鐘のように合掌夕焼ける

荒砥乙 土谷 灯一

〃 朝ごはん幸せ感じ合掌す

畔藤 菅原 敦子

〃 合掌の家懐かしい幼き日

佐野原 五十嵐とし

〃 巧妙な合掌造り技術力

佐野原 五十嵐あきよ

〃 年老いて合掌をして幸を呼ぶ

十王 平 恒人

〃 墓参り孫も小さな手で拝む

西高玉 金田 コト

〃 仏壇に新米捧げ合掌す

荒砥甲 井澤美佐子

〃 大津波テレビに老母合掌す

山口 児玉 保子

〃 復興へ百万人の大合掌

高岡 長岡みち子

〃 彼岸花愛でて先祖に合掌し

世田谷 遠藤 八重

〃 日が昇る合掌祈願深呼吸

鮎貝 横沢 直太

〃 新聞で訃報を知つて合掌す

荒砥甲 丸山 正志

〃 東北の復興祈り合掌す

横須賀 大滝健次郎

〃 お日様に今日一日を手を合わせ

十王 守谷 三郎

〃 親孝行せめて彼岸の墓参り

畔藤 堀内 芳夫

〃 残したい合掌造り飛騨の里

貝生 保科 努

〃 結ばれて卒寿を祝い合掌す

十王 鈴木 しげ

〃 紅葉の手見様見真似て手を合せ

浅立 高橋 とみ

〃 神仏両手合わせて無事祈る

横田尻 金田 れん

〃 被災者にただ幸あれと合掌し

世田谷 糸 マサ

〃 観音様係と合掌落葉舞う

荒砥甲 五十公野かをる

〃 生かされて生きて感謝の合掌す

美 笑

次回「掌」 十二月二十五日まで。「雪」 一月二十五日まで。

はがきに三句 白鷹町荒砥乙四二八―二 高橋 白兔 宛

●お詫びと訂正…広報11月号の町報川柳に作者の標記誤りがありました。地位「おっぱいに…」の作品は滝野 海老名きちさんで、人位「賞味期限見れば…」の作品は鮎貝 植木英夫さんでした。お詫びして訂正いたします。